

教育だより

よみがえる太古の上富

～中東遺跡第2地点の発掘調査から～

現在、見渡す限り一面の畑が広がる上富地区。江戸時代の開拓以前は萱野が広がり、人々も暮らしていませんでした。それでは、さらにさかのぼる太古の昔、上富はどんな姿をしていたのでしょうか。

今回は、今年の4月に発掘調査を行い、1400点もの石器が出土した中東遺跡第2地点の調査成果をおおして、太古の上富をのぞいてみましょう。

問い合わせ 生涯学習課 (内線511・516)

江戸時代よりはるか昔に暮らした人々

上富地区は、今から300年ほど前、江戸時代中頃(1694～1696年)に川越藩主柳沢吉保の命により開拓された畑作新田開拓地で、埼玉県指定旧跡「三富開拓地割遺跡」として、今なお整然とした屋敷地・畑地・雑木林の区画が残されています。

江戸時代の開拓以前、この地には一面の萱野が広がり、人々も暮らしていませんでした。

しかし、今を遡ること2万8千年前の旧石器時代。この地にも人々が住み、石器を作り、狩りをしてきたことが最近の発掘調査により明らかになりました。江戸時代の開拓よりも遙か昔、上富に暮らしていた人々がいたのです。

→さつまいもの畑の下には太古の遺跡が眠っていました。



動物を追って移動する生活

旧石器時代の人々は、主に石器を使って動物を捕まえて解体し、河原から集めてきた石を熱してバベキューのように調理をして暮らしていました。食料となる動物を追いかけて絶えず移動を繰り返す生活だったため、住まいもテントのような簡素なものであったようです。

人々は、生きていくために不可欠な水を得るため、また水場に集まってくる動物を捕まえるために、川のほとりを移動しながら暮らしていました。川のそばに遺跡が多く見つかるのはそのためです。

上富を流れる埋もれた川

今回調査を行った場所の近くに現在流れる川はありません。しかし、それは長い年月をかけて、富士山や浅間山、榛名山、赤城山などから噴出した火山灰が川を埋めてしまったためでした。2万8千年前にはこの場所にも川があり、現在の砂川堀へ流れていたことが分かりました。今の風景からは想像できませんが、この地にもかつては川が流れ、そのほとりで人々が暮らしていたのです。

見つかった石器製作のあと

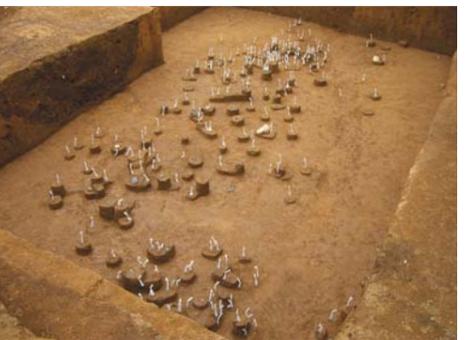
中東遺跡第2地点の調査では、1400点もの石器が出土しました。注目すべきは、石器を作るときに台として使った台石が出土し、その周りに石器を作り出す元の石である石核、石核を割るときに使った敲石、さらに石器を作るときに生じた剥片や長さ1mm程度の細かい破片が数多く散らばっていたことです。当時の人々の石器を作った跡が、ほとんどそのままの状態です。当時の人々の石器を作った跡が、ほとんどそのままの状態です。

→中東遺跡と埋もれた川 中東遺跡内を流れていた川は、現在の砂川堀へ合流していたようです。



→ナイフ形石器 下段の石器は部分的に欠けています。狩りなどに使った結果、欠けてしまったと考えられます。

・点線は推定線



→石器製作の跡 写真中央の大きな石が台石。その周りに剥片や破片が散らばっていました。

無駄のない石器作り

出土した石器のなかには、槍の先端に使ったり、捕まえた動物を解体する時に使った、ナイフ形石器とよばれる石器などもありました。それでは、当時の人々はこのような石器をどうやって作っていたのでしょうか。ただやみくもに石を割っているのでは、思い通りの石器が作れません。せっかくなかなか見つけてきた石も無駄になってしまいます。

答えは、出土した石核に残されていました。よく観察すると、石器として使いやすい、縦に長い剥片を作り出そうと、考えながら石を割っていることがわかります。

まず石を割って平らな面を作り、その面の縁を敲いて割っていきます。敲く所がなくなると、石核を回転させて敲ける面を探し、そこからさらに割っていくのです。2万8千年前の人々は、見つけてきた石からなるべく数多くの石器を作り出そうと、無駄なくかつ効率良く石を敲き割っていました。



→石器の作り方 石の縁をたたいて割っていきます。



→当時の石器作りの様子を再現 石器は全て第2地点で出土したものです。

黒曜石はどこから?

今回の調査で見つかった1400点の石器のうち、1369点は黒曜石という種類の石でした。この石はガラス質で割ると鋭い刃ができることから、当時の人々はよく石器に使っています。しかし、黒曜石は埼玉県内で採れる場所はありません。群馬県や長野県、伊豆・箱根など限られた場所での採れない石なのです。そうした黒曜石が調査で数多く見つかったことから、当時の人々は交流などの結果、離れた場所から手に入らない黒曜石を得ていたことがわかります。

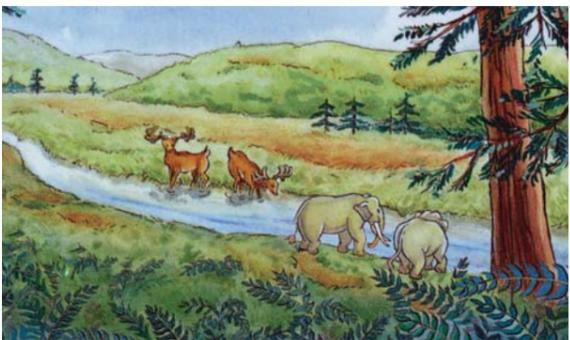
接合した石器からわかること

出土した石器を整理した結果、接合するものがありました。接合した石器は、近くで接合するものもありましたが、約10m離れた石器と接合するものもありました。よく観察すると、ひとつの石をある程度割ったら、残った石を他の場所へ持っていき、そこでさらに割って石器を作り出しています。こうしたことから、この場所には同じ時にいくつかの集団が暮らし、石を受け渡ししながら石器を作っていたことがわかりました。

甦る2万8千年の上富

この時代、主な狩りの対象はノウサザクやオオソノジカでした。人々はこうした獲物を捕らえるために集団で移動し、石器を作り、狩りをして暮らしていたと考えられます。今回の発掘調査からは、そうした当時の人々の暮らしの姿が甦ってきました。

遙か2万8千年前の昔、今では一面の畑である上富の地にも川が流れ、大型動物が生息し、それを追い求めて移動生活をする人々が



→2万8千年前の風景 スギやコナラなどの木々がまばらに点在していました。

た。

図書館だより

中央図書館 ☎258-6464
火～金 10:00～19:00 土日 10:00～18:00
竹間沢分館 ☎274-1722
火～日 11:00～18:00



9月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

9月1日(月)～8日(月) 図書館システム更新工事のため全館休館いたします。

〈中央図書館〉
ぐりぐりタイム (絵本・紙芝居・手遊び・おすすめ本の紹介)
第1・3金曜日 11:00～11:15 1・2歳～
11:20～11:40 3歳～
第2・4火曜日 16:00～16:30 4～8歳

としょかん・くらぶ-会員制-
9月はお休みします。
かにかにこそこそ (第3水曜日)
-大人対象-
10:10～12:00 (昔話などを覚えて語る練習会)

〈竹間沢分館〉
竹間沢ぐりぐりタイム (9月は第3火曜日)
11:00～11:30 1歳～4歳
◆スイミーおはなし会 (第4木曜日)
16:00～16:30 4歳～小学生

「一般書」「お墓のすべてがわかる本」
お墓の疑問をスッキリ解決！

田代尚嗣著
新星出版社 二〇〇六年四月刊
請求記号 385タシ

「お墓を買う」とはどういうことかを押さえた上で、永代使用料、管理料建てる時期、墓地や墓石の種類や選び方のコツ、祀り方の常識などを紹介する実用書。



「児童書」「変わるお葬式、消えるお墓 (高齢社会の手引き)」

小谷みどり著
岩波書店 二〇〇六年八月刊
請求記号 385コタ

一人暮らしの増加など家族の形が激変する今、お墓のあり方も大きく様変わりしている。増える「家族葬」、生前戒名、合葬墓、一人で入れる永代供養墓などを、具体的に解説する。



「一般書」「お墓」の誕生-死者祭祀の民俗誌-

岩田重則著
岩波書店 二〇〇一年十一月刊
請求記号 S886

「お墓」とは何か。伝統的な祖先への敬愛表現か。家制度の因襲か。お盆、葬儀、墓参り、嬰児や戦死者の鎮魂など、各地の習俗・儀礼を見つめ直し、民俗学の視点で探る書。



「一般書」「お墓」に入りたくない人入れない人のために-散骨・樹木葬・手元供養ほか「お墓」以外の全ガイド-

徳留佳之著
はまの出版 二〇〇六年二月刊
請求記号 385トク

夏目漱石、本田宗一郎、アインシュタインなど、自ら「散骨」を望んだ有名人を多数取り上げながら、散骨・樹木葬・宇宙葬など、お墓以外の選択肢・プランを紹介する。



図書館の本棚より「お墓」の本-特設コーナーで紹介中-

健康スポーツライフ

9月号も、傷害予防の運動を紹介していきます。今回は、皆さんが一番悩んでいると思われる「腰痛」についてご紹介します。

《膝痛予防トレーニング》

腰痛にはいくつか種類があり、《骨に原因があるもの》、《神経に原因があるもの》、《筋肉に原因があるもの》の3つに大きく分けることができます。皆さんが一般的に言われている腰痛というのは、3つ目の《筋肉に原因があるもの》です。ではどのようにすれば、予防をできるかというと、一番有効なのはお腹の筋肉をつけてあげることです。一般的に腰痛の人はコルセットを使用している人が多いですが、お腹の筋肉を付けることで、コルセットを付けているのと同じ状態にしてしまうことが可能なのです。今回は、腹筋運動が苦手な方でも簡単にできる、お腹のトレーニングをご紹介します。

このコーナーでは「スポーツと健康」をテーマに、様々な役立つ情報をみなさんにお届けします。
問い合わせ 総合体育館 ☎258-0311



まずは、ひざを軽く曲げ、横になります。この時、手は腿に置きましょう。

そのまま肩が10cm位浮くところまで体を丸めます。この時に、おへそを覗き込むようにして、5秒くらい上ととります。ゆっくり下まで降りて、もう一度。これを10回繰り返します。この時呼吸を止めないように注意して行いましょう。

《少人数制レッスン》
少人数制レッスン (定員10名) で一人ひとりにより細やかな指導が可能となりました。
※親子ピクスは20組となります。
料金：4000円/8回 予約方法：電話または直接来館
予約開始：9/17 (水) 午前10:00～
①レッスン名②日程③時間④担当者⑤会場
【1】①親子ピクス②10/7.21.28.11/11.18.12/2.9.16③10:30～11:30 ④戸井 ⑤武道場
【2】①癒しのヨガ②10/7.21.28.11/11.18.12/2.9.16③11:15～12:15④大塚 ⑤多目的室
【3】①太極拳②10/7.21.28.11//1.18.12/2.9.16③14:30～15:30 ④北 ⑤武道場
予約・問い合わせ (総合体育館内) 2Fフィットネスルーム ☎258-0391

教育トピックス

読書の秋

朝晩の風に秋の訪れを感じ、読書にもいい季節になってきました。読書活動の啓発として、各学校では図書委員会を中心として、特色ある取組を行っています。各中学校の取組について紹介します。

三芳中学校
図書室の環境作りに配慮して、季節感のある掲示物で、明るい雰囲気を作っています。図書委員会では、「先生方のオススメ本」「図書委員会のオススメ本」等の特集を組んでいます。興味を持って読んでもらえるよう、生徒ならではのアイデアと読みやすさの工夫を紙面に凝らし、丁寧に仕上げられています。

三芳東中学校
3年生が委員会活動の中心となり、貸出など、生徒による積極的な取組が進められています。昼休みの利用者はとても多いですが、本の整理も図書委員が責任を持って行い、利用しやすい図書室となるよう心掛けています。初の試みで「図書委員会だより」を活用し、生徒の目線で今年の課題図書を紹介したのが好評でした。

藤久保中学校
伝統的な活動として、「しおりコンクール」が10年以上も続いています。

藤久保中学校「しおりコンクール」作品



「ハワイアンフラ教室」はじめます

アロハ☆自然と共生するロハスな生活への一歩を始めませんか
体育館主催の初心者向けの教室で、丁寧に親切に教えますので、お気軽に参加してください。

受付開始 9月9日(火)、午前9時～ 先着順 30名程度
講師 レイフルマモ風間
第1期 10月～12月の毎週金曜日、午後3時～60分、12回4千円
第2期 1月～3月の毎週金曜日、午後3時～60分、10回4千円
※受講料は各期開始1週間前までに一括納入。
申込み・問い合わせ 総合体育館 ☎258-0311 (月曜休館)

